



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年1月28日

上場会社名 日糧製パン株式会社 上場取引所 札  
 コード番号 2218 URL <http://www.nichiryopan.co.jp>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 吉田 勝彦  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役（氏名） 北川 由香里 (TEL) 011-851-8188  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	13,505	1.1	391	5.6	394	3.4	243	13.3
27年3月期第3四半期	13,356	3.5	371	52.3	381	60.1	214	62.7

  

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	11.60	—
27年3月期第3四半期	10.24	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	
28年3月期第3四半期	12,976	—	4,130	31.8	
27年3月期	12,608	—	3,885	30.8	

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 4,130百万円 27年3月期 3,885百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	0.00	0.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,800	1.2	410	6.6	400	1.6	210	7.2	10.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

28年3月期3Q	21,039,480株	27年3月期	21,039,480株
28年3月期3Q	84,009株	27年3月期	78,214株
28年3月期3Q	20,960,199株	27年3月期3Q	20,963,517株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P. 2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P. 2
2. 四半期財務諸表 .....	P. 3
(1) 四半期貸借対照表 .....	P. 3
(2) 四半期損益計算書 .....	P. 5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	P. 6
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P. 6
(セグメント情報等) .....	P. 6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(平成27年4月1日～平成27年12月31日)におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善により緩やかな回復基調が続いたものの、個人消費の回復は力強さを欠きました。当業界におきましては、消費の二極化傾向が強まる一方、消費者の生活防衛意識が根強い中で、販売競争の激化に加え、輸入原材料価格の高止まりや人手不足感の高まりに伴う人件費の上昇もあり、厳しい経営環境となりました。

このような情勢下におきまして、当社は「おいしく、北海道らしく。」の方針のもと、主力製品の品質向上と育成をはかるとともに、市場動向やお客様の志向に即した高品質の製品開発ならびに拡販に努めました。また業務用小麦粉の値上げを受け、引き続き安全・安心で高品質な製品を提供するため、平成27年8月より一部製品の価格改定を実施するとともに、10月より2ヶ月間に亘る消費者キャンペーンの活用や積極的な品質訴求により、主力製品の取扱拡大をはかりました。さらに、原材料価格および人件費上昇の影響を吸収するため、生産、販売、管理の各部門における業務の更なる見直しや効率化を進め、継続して経営基盤の強化へ取り組んでまいりました。

製品別の売上状況につきましては、食パン部門は、主力の「絹艶」シリーズに北海道産小麦を使用した「絹艶北海道」を新たに投入したことに加え、低価格帯の製品およびバラエティ食パンが伸長し、順調な売上となりました。菓子パン部門は、「北の国のベーカリー」シリーズでメロンパンのリニューアルが寄与したことや、「バゲット」などハード系の製品が伸長したものの、コッペパンタイプの製品が伸び悩み、前年同期の売上を下回りました。和菓子部門は、蒸しパン類は伸び悩んだものの、串団子類や季節商品が好調に推移し、前年同期の売上を上回りました。洋菓子部門は、コンビニエンスストア向けのロールケーキが伸長するとともに「チョコブリッコ」などのスナックケーキが好調に推移し、売上は大幅に増加しました。調理パン・米飯部門は、量販店向けの米飯が引き続き堅調に推移し、前年同期の売上を上回りました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績につきましては、売上高は13,505百万円(対前年同期比101.1%)、営業利益は391百万円(対前年同期比105.6%)、経常利益は394百万円(対前年同期比103.4%)、四半期純利益は243百万円(対前年同期比113.3%)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産合計は12,976百万円で前事業年度末に対し367百万円増加しました。流動資産は4,649百万円で主に現金及び預金が69百万円減少し、売掛金が430百万円増加した結果、前事業年度末に対し352百万円増加しました。固定資産は8,327百万円で前事業年度末に対し15百万円増加しました。負債合計は8,846百万円で支払手形及び買掛金が97百万円、長期借入金(1年内返済予定含む)が135百万円増加し、未払法人税等が98百万円減少したことなどにより、前事業年度末に対し122百万円増加しました。純資産合計は4,130百万円で主に利益剰余金が増加したことにより、前事業年度末に対し245百万円増加しました。

この結果、当第3四半期会計期間末における自己資本比率は31.8%、1株当たりの純資産は197円10銭となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しといたしましては、景気は緩やかな回復基調が続くことが期待されるものの、消費の伸び悩みや中国をはじめとした新興国経済の減速等の懸念もあり、回復は緩やかなペースにとどまるものと予想されます。当業界におきましては、原材料価格の高止まりや人件費の上昇に加え、安全・安心への取り組み強化や少子高齢化への対応などが一層求められ、厳しい経営環境が継続することが予測されます。

このような情勢下におきまして、当社は、「おいしく、北海道らしく。」の方針のもと、安全・安心でお客様に認められる価値の高い製品開発に努めてまいります。「日糧ベスト70」をはじめとした主力製品の品質向上を継続し、品質訴求と集中販売の推進、北海道産原料を使用した製品開発への取り組みなど、生産・販売一体となった製品施策・営業戦略の展開により売上拡大をはかるとともに、一層の業務効率化の推進により収益向上をめざし目標達成に向けて努力してまいります。

なお、平成28年3月期通期に関する業績予想につきましては、平成27年5月12日に公表した内容から変更はありません。

2. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,960,165	1,890,775
受取手形及び売掛金	1,964,033	2,394,246
商品及び製品	44,907	17,986
仕掛品	35,502	40,808
原材料及び貯蔵品	126,787	189,048
繰延税金資産	80,286	43,374
その他	87,748	75,221
貸倒引当金	△2,224	△2,191
流動資産合計	4,297,208	4,649,269
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,443,785	1,484,573
機械及び装置(純額)	1,260,043	1,250,649
土地	4,662,405	4,662,405
その他(純額)	184,861	178,296
有形固定資産合計	7,551,095	7,575,924
無形固定資産		
その他	76,906	68,044
無形固定資産合計	76,906	68,044
投資その他の資産		
投資有価証券	534,575	537,703
投資不動産(純額)	83,539	83,476
繰延税金資産	20,631	24,795
その他	46,982	39,510
貸倒引当金	△2,031	△2,010
投資その他の資産合計	683,698	683,475
固定資産合計	8,311,700	8,327,444
資産合計	12,608,908	12,976,713

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,071,619	2,169,215
短期借入金	1,050,000	1,050,000
1年内返済予定の長期借入金	510,012	517,012
未払法人税等	138,056	39,443
賞与引当金	195,216	102,228
その他	1,103,194	1,167,851
流動負債合計	5,068,097	5,045,751
固定負債		
長期借入金	877,096	1,005,612
再評価に係る繰延税金負債	1,253,221	1,253,221
退職給付引当金	1,478,549	1,489,494
役員退職慰労引当金	42,548	47,788
その他	4,300	4,600
固定負債合計	3,655,714	3,800,715
負債合計	8,723,812	8,846,466
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,051,974	1,051,974
利益剰余金	23,746	266,893
自己株式	△9,091	△10,198
株主資本合計	1,066,629	1,308,669
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	186,768	189,878
土地再評価差額金	2,631,699	2,631,699
評価・換算差額等合計	2,818,467	2,821,577
純資産合計	3,885,096	4,130,247
負債純資産合計	12,608,908	12,976,713

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	13,356,977	13,505,923
売上原価	9,470,764	9,591,140
売上総利益	3,886,212	3,914,783
販売費及び一般管理費		
販売費	2,961,068	2,954,570
一般管理費	553,964	568,314
販売費及び一般管理費合計	3,515,032	3,522,885
営業利益	371,179	391,897
営業外収益		
受取利息	138	155
受取配当金	8,742	10,006
受取賃貸料	14,895	8,108
受取保険金	8,684	2,780
その他	7,382	6,950
営業外収益合計	39,843	28,001
営業外費用		
支払利息	27,982	24,997
その他	1,269	77
営業外費用合計	29,251	25,074
経常利益	381,771	394,825
特別利益		
固定資産売却益	236	449
投資有価証券売却益	-	57
特別利益合計	236	507
特別損失		
固定資産売却損	183	-
固定資産除却損	22,816	9,403
減損損失	68	62
役員退職慰労金	902	-
特別損失合計	23,970	9,465
税引前四半期純利益	358,037	385,867
法人税等	143,401	142,720
四半期純利益	214,636	243,146

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、食品関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。